

(令和4年5月11日理事会決議により承認)

令和3年度事業報告

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

第1 一般事項

1 会員の状況

令和3年度の会員の異動状況は、次のとおりである。

会員種別		前年度末 会員数	入会数	退会数	増 減	当年度末 会員数
正 会 員		842	73	124	△51	791
賛助会員	個人会員	38	0	4	△4	34
	法人会員	280	6	7	△1	279
	法人人口数	314	6	7	△1	313

2 通常総会

第10回通常総会を令和3年5月27日(木)にコロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止のため、最小限の参加者のもとで一般社団法人公共建築協会会議室において開催し、令和2年度事業報告及び決算の承認、令和3年度事業計画の報告等を行った。

3 理事会

(1) 第37回理事会(決議省略)を令和3年5月10日(月)に開催し、次の事項について議決した。

- ①令和2年度事業報告及び決算について
- ②令和3年度会員の入退会について ほか
- ③役員賠償責任保険(D&O保険)への加入について

(2) 第38回理事会(決議省略)を令和3年5月27日(木)に開催し、次の事項について議決した。

- ①業務執行理事の選任について
- ②業務執行理事の兼務について

(3) 第39回理事会を令和3年10月25日(月)に開催し、次の事項について議決した。

- ①令和3年度上半期決算関係について
- ②協会編集発行図書の現状について

- ③利益相反取引の報告について ほか
- (4) 第 40 回理事会（決議省略）を令和 4 年 3 月 30 日（水）に開催し、次の事項について議決した。
- ①令和 4 年度事業計画（案）について
 - ②令和 4 年度収支予算（案）について
 - ③通常総会の開催ほかについて
 - ⑤令和 3 年度会員の入会について
 - ⑥役員賠償責任保険（D&O 保険）への加入について
 - ⑦利益相反取引の報告について

4 委員会

(1) 総務委員会

理事会に提出する審議事項を検討するため、総務委員会を令和 3 年 10 月 22 日（金）に開催した。ただし、令和 3 年 5 月、令和 4 年 3 月に開催予定の総務委員会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(2) 公益事業等運営懇談会

平成 25 年度から従来の地区地方委員会を発展的に解消し、当協会の公益目的事業等に関し、幅広く関係行政機関等より意見等を収集するため、「一般社団法人公共建築協会公益事業等運営懇談会」を各地区に設置したものであるが、令和 3 年度にあっては新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から適宜開催を中止した。

第 2 事業概要

1 研修等の実施

(1) 研修

共 催 （一財）全国建設研修センター

場 所 全国建設研修センター研修会館（東京都小平市）

研修コース	開催日	期間	募集人員
建築施工マネジメント	令和 3. 6. 9(水) ～ 令和 3. 6. 15(火)	7 日間	オンデマンド
建築工事監理 I	令和 3. 7. 12(月) ～ 令和 3. 7. 16(金)	5 日間	定員 60 名
建築 RC 構造	令和 3. 9. 13(月) ～ 令和 3. 9. 17(金)	5 日間	中止
建築工事監理 II	令和 3. 9. 27(月) ～ 令和 3. 10. 1(金)	5 日間	定員 60 名
建築物の環境・省エネルギー	令和 3. 10. 20(水) ～ 令和 3. 10. 26(火)	7 日間	オンデマンド
建築設備（空調）	令和 3. 10. 25(月) ～ 令和 3. 10. 29(金)	5 日間	定員 50 名
建築設備（電気）	令和 3. 11. 8(月) ～ 令和 3. 11. 12(金)	5 日間	定員 50 名
建築設計	令和 3. 11. 29(月) ～ 令和 3. 12. 3(金)	5 日間	定員 30 名

(2) 公共建築研究会

コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した。

(3) 公共建築の日及び公共建築月間関連行事

1) 中央行事

ア「公共建築の日」記念講演会

コロナウイルス感染拡大防止のため中止

イ 保全技術研究会・記念講演会

主催：(一財) 建築保全センター

開催日：令和3年11月17日(水)

※11月29日(月)、30日(火) Web 配信

会場：建築会館ホール(東京都港区)

ー保全技術研究会ー

研究発表「公共建築マネジメントの状況調査報告」

パネルディスカッション

「戦略的な公共建築マネジメントの取り組みー計画の見直しと動向ー」

ー記念講演会ー

「建築生産活動に携わる者の役割と責任」

講師：大森 文彦

(弁護士 東洋大学法学部教授)

2) 地方行事

地区名	開催日	実施名称	主催者等	会場等
北海道地区	7/7~10/11	●「公共建築の日」2021フォトコンテスト 募集テーマ:「公共建築と風景、街並み」	主催:「公共建築の日」及び「公共建築月間」北海道地方実行委員会 後援:北海道開発局,北海道札幌市,江別市,石狩市,(一財)北海道開発協会,(一社)北海道建築士会,(一社)北海道建築士事務所協会,(公社)日本建築家協会北海道支部,(一社)北海道建設業協会,(一社)札幌建設業協会,(一社)北海道電業協会,(一社)北海道空調衛生工事協会, (一社)北海道技能士会	ホームページでの応募
東北地区	11/1~11/26	●巡回建築パネル展 ~公共建築関連事業の紹介~	主催:「公共建築の日」及び「公共建築月間」関連イベント実行委員会 (一社)建築設備技術者協会東北支部,(一社)公共建築協会東北地区事務局,(公社)日本建築家協会東北支部,(一社)日本建築構造技術者協会東北支部,(公社)日本建築積算協会東北支部)	青森県庁,岩手県庁,宮城県庁,秋田県庁,福島県庁,仙台市役所,仙台市青葉通地下道ギャラリー,山形県露城セントラル,やまがた観光情報センター
	12/1~1/31	●施設見学会 ~山形の魅力発信と防災機能を兼ね備えた複合文化施設~	共催:「公共建築の日」及び「公共建築月間」東北地方協力支援会議 (東北地方整備局,青森県,岩手県,宮城県,秋田県,山形県,福島県,仙台市)	やまぎん県民ホール (山形県総合文化芸術館)

関東地区	11/16	●東京都建築技術発表会	主催：東京都財務局	都民ホール（オンライン併用）
	11/8～11/12	●公共建築パネル展	共催：立川市役所、甲部営繕事務所	立川市役所
	11/1～11/30	●「公共建築月間2021 公共建築グランプリ」～厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町～ ～コロナが明けたらぜひ来てほしい我が街の建物	主催：神奈川県官公庁営繕協議会	インターネットを利用した人気投票
	11/1～11/12	●公共建築工事のパネル展	共催：東京第一営繕事務所、埼玉県	埼玉県庁
	10/25～11/5	●公共建築パネル展	主催：東京第二営繕事務所	千葉県庁
	11/6～11/12	●公共建築パネル展	主催：栃木県公共建築連絡協議会、関東地方整備局宇都宮営繕事務所	栃木県ホームページ
	11/11	●公共建築月間講演会：公共建築設計における関係者との合意形成の進め方	主催：長野県官公庁営繕技術連絡協議会、長野県	WEB講演
	11/12	●高校生のための現場見学会		上田市役所、長野市役所、安曇野市役所
	11/8～11/26	●公共建築パネル展		
9/1～11/30	●パネル展示：「令和3年度住みよい県土建設週間」	主催：山梨県	山梨県庁	
北陸地区	10/1～10/26	●現場見学会	主催：（一社）富山県建設業協会 協力：富山県	富山県防災・危機管理センター（仮称）新築現場ほか
	11/6	●金沢城復元「匠の技」セミナー	主催：石川の伝統的建造技術を伝える会 後援：「公共建築の日」及び「公共建築月間」北陸地方実行委員会	金沢城公園内・五十間長屋
	11/8～11/12	●公共建築パネル展（新潟）	主催：北陸地方整備局、新潟県、新潟市 後援：「公共建築の日」及び「公共建築月間」北陸地方実行委員会	西堀口一サ中央広場
	11/15～11/18	●公共建築パネル展（富山）	主催：北陸地方整備局 共催：氷見市 後援：「公共建築の日」及び「公共建築月間」北陸地方実行委員会	氷見市役所
	11/20～11/26	●公共建築パネル展（石川）	主催：北陸地方整備局、石川県 後援：「公共建築の日」及び「公共建築月間」北陸地方実行委員会	石川県庁
	12/13	●学生（高校生）を対象とした現場見学会	主催：新潟県 共催：（一社）公共建築協会北陸地区事務局	県央幹病院建設現場
中部地区	11/1～12/25	●「公共建築Web展示館Ⅱ」～公共建築技術者等の取組み～	主催：「公共建築の日」及び「公共建築月間」中部地区実行委員会 後援：中部地方整備局、愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、名古屋市、静岡市、浜松市	（一社）公共建築協会ホームページ
	11/13	●公共建築の日記念講演会2021「脱炭素社会の実現に向けた「ZEBの推進」	主催：静岡県公共建築推進協議会、（一社）日本建築学会東海支部静岡支所 共催：（一社）公共建築協会	WEB講演
近畿地区	11/1～11/30	●「公共建築Webギャラリー」 題する公共建築 動画展示 ・平城宮跡南門復元：復元工事現場の記録 ・リバー太陽の塔：太陽の塔内部改修映像 ・京都市京セラ美術館再整備：現存する最古の公立美術館	主催：「公共建築の日」及び「公共建築月間」近畿地方実行委員会 後援：「公共建築の日」及び「公共建築月間」近畿地方協力支援会議（近畿地方整備局営繕部、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県、福井県、大坂市、京都市、神戸市、堺市）	（一社）公共建築協会ホームページ
		●ホール・リニューアルWebツアー ・ロームシアター京都：戦後モダニズムの保存と再生 ・フェニーチェ堺：「南大阪における芸術文化の創造・交流・発信の拠点」整備		
		●地球に優しく 人にやさしい公共建築 近畿地方協力支援会議 （近畿地方整備局営繕部、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県、福井県、大坂市、京都市、神戸市、堺市）		メンバーそれぞれの環境配慮、木材利用、長寿命化など様々な取組等についてWEBにて紹介
		●同時Web公開 ・第30回「あすなろ夢建築」大阪府公共建築設計コンクール作品展示 ・第17回公共建築賞近畿地区「公共建築賞・優秀賞」及び「地域特別賞」のWeb紹介		

中国地区	12/11	●OPEN HOUSE TOTTORI 2021×倉吉未来中心 新しくなった大ホールの舞台裏へご案内！	主催：鳥取県、「公共建築の日及び公共建築月間」中国地方実行委員会	鳥取県立倉吉未来中心
	11/13	●松江と県庁周辺公共建築講演会『松江の近代公共建築』 『文化財 県庁周辺県有施設～魅力と保全～』	主催：鳥取県、「公共建築の日及び公共建築月間」中国地方実行委員会 後援：（一社）鳥取県建築士会	鳥根県民会館
		●見学会「本庁舎屋上から一望！県庁周辺建築物」		鳥根県庁
	10/25～10/29	●『戦後の昭和期における岡山の近現代建築』展	主催：岡山県、おかやま建築5まちづくり協議会 （一社）岡山建築士会、 （一社）岡山県建築士事務所協会、 （公社）日本建築家協会中国支部岡山地域会、（一社）日本建築学会中国支部岡山支所、岡山建築設計クラブ、 「公共建築の建築月間」中国地方実行委員会	岡山県庁
	11/6～11/8	●『戦後の昭和期における岡山の近現代建築』展		イオンモール岡山
	11/17～11/18	●岡山市の公共建築パネル展	主催：岡山市、「公共建築の日及び公共建築月間」中国地方実行委員会	岡山市役所
	11/5	ひろしまたてものがたりフェスタ2021 ●ガイドツアー	主催：国土交通省中国地方整備局、広島県、広島市、「公共建築の日及び公共建築月間」中国地方実行委員会	・国立広島原爆死没者追悼平和記念館 ・広島県立美術館と縮景園 ・県立広島大学広島キャンパス図書館
	11/6			・MAZADA Zoom-Zoomスタジアム ・広島市江波山気象館
	11/7			・広島県庁舎 ・頼山陽史跡資料館
	11/14	●公共建築博士からの挑戦状！めざせ！公共建築クイズ王	主催：山口県、「公共建築の日及び公共建築月間」中国地方実行委員会 後援：山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会 協力：NPO 法人まちのよそおいネットワーク、山口近代建築研究会、（一社）山口県建築士会山口支部青年部	山口県旧県会議事堂・議場
九州地区	11/1～11/19	●公共建築パネル展	主催：九州地方整備局営繕部	福岡第2合同庁舎
	11/8～11/12	●公共建築パネル展	主催：九州地方整備局熊本営繕事務所	熊本地方合同庁舎
	10/16	●長崎のビンテージな建物を掘り起こそう！（建物見学ツアーとオンライントークイベント）	共催：長崎県、長崎ビンテージビルチング（長崎大学、長崎県、市民団体）、NPO法人福岡ビルストック研究会	旧県営魚の町団地 旧長崎警察署等
	12/4	●旧魚の町団地のペンキ塗りワークショップ（旧魚の町団地の内部見学及びペンキ塗りワークショップ）	主催：長崎ビンテージビルチング（長崎大学、長崎県、市民団体）	旧県営魚の町団地
	11/8～11/12	●県有建築物に関するパネル展	主催：宮崎県	宮崎県庁
	10/23～10/24	●2021かごしま住まいと建築展～パネル展～	主催：鹿児島県ゆとりある住まいと街づくり推進協議会 36団体 共催：鹿児島県	かごしま県民交流センター
沖縄地区	10/29～11/19	●公共建築パネル展	主催：「公共建築の日」及び「公共建築月間」沖縄地区実行委員会 （一社）公共建築協会沖縄地区事務局、（公社）沖縄県建築士会、（一社）沖縄県建築士事務所協会、（公社）日本建築家協会沖縄支部、（一社）沖縄県設備設計事務所協会 後援：内閣府沖縄総合事務局、沖縄県、那覇市	・サンエー那覇メインブレイス店 ・県立図書館 ・那覇市役所 ・沖縄総合事務局那覇第2合同庁舎
	11/15	●第13回フォトコンテスト～島の魅力～（作品展示等）	主催：沖縄県建設業協会青年部会 後援：内閣府沖縄総合事務局、沖縄県、沖縄労働局、沖縄県市長会、沖縄県町村会 協賛：（一社）公共建築協会	・沖縄県庁
	11/30	●記念講演会『風土性に対する形や物の与え方』 講師：綿矢 仁	主催：「公共建築の日」及び「公共建築月間」沖縄地区実行委員会 （一社）公共建築協会沖縄地区事務局、（公社）沖縄県建築士会、（一社）沖縄県建築士事務所協会、（公社）日本建築家協会沖縄支部、（一社）沖縄県設備設計事務所協会 後援：内閣府沖縄総合事務局、（一社）公共建築協会沖縄地区事務局、沖縄県、那覇市	WEB講演会

2 地方講習会等

(1) 全国共通事業

講習会等名称	期 間	開催地	受講者数
(平成 25 年制定) 官庁施設の総合耐震・対津波計画基準及び同解説 令和 3 年版』講習会	R3.5.12 ~R3.10.19	11 都市	410 名
令和 4 年度新営予算単価と設計料算定説明会	R3.6.25 ~R3.7.15	11 都市	580 名
「建築設備設計基準 令和 3 年版」(電気設備)(機械設備)講習会	R3.8.24 ~R3.10.22	10 都市	816 名
「建築設備設計計算書作成の手引き 令和 3 年版」(電気設備)(機械設備)講習会	R3.11.8 ~R3.12.22	10 都市	653 名

(2) 地区単独事業

地 区	講習会等名称	期 間	開催地	区 分
北 陸	第 48 回営繕研修会 「脱炭素社会に向けた建築物における省エネ対策等について」 : WEB 配信	R4.2.18	新 潟	共 催
近 畿	第 31 回大阪府公共建築設計コンクール (あすなる夢建築)	R4.1.6 ~R4.1.13	大阪府	協 賛

3 公共建築賞

[第 17 回公共建築賞]

令和元年6月に募集を開始した第17回公共建築賞について、全国から応募のあった88点の公共建築について、全国の9地区の事務局に設置した第17回公共建築賞地区審査委員会において、令和元年10月より第1次審査を開始し、各地区審査委員会による応募書類、現地調査による審査の結果、32点の公共建築が第2次審査の対象として第17回公共建築賞審査委員会(協会本部)に推薦され、引き続き現地調査を行い、公共建築賞(国土交通大臣表彰)、公共建築賞・特別賞(国土交通省大臣官房官庁営繕部長表彰)を選定する予定であったがコロナウイルスに関する緊急事態宣言の発令など状況に不確実性があることから、現地調査及び各賞の選定は令和3年度に順延することになった。令和3年度においてコロナウイルスの感染状況に留意しつつ現地調査を行い、公共建築賞(国土交通大臣表彰)3点、公共建築賞・特別賞(国土交通省大臣官房官庁営繕部長表彰)3点が選定された。なお、表彰式についてはコロナウイルスの感染状況に鑑み中止した。

(第17回公共建築賞審査委員会委員)

委員長 和田 章 東京工業大学名誉教授

委 員 新居 千秋 建築家

植木 暁司 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課長
 見城美枝子 青森大学名誉教授、エッセイスト
 白石 真澄 関西大学教授
 春田 浩司 (一社) 公共建築協会会長
 涌井 史郎 東京都市大学特別教授
 渡辺 正信 東京都財務局建築保全部長

4 機関誌の発行

(1) 「公共建築」(2回/年) を次のとおり発刊した。

220号「地球温暖化対策と公共建築」 令和3年5月発行

221号「第17回公共建築賞作品集」 令和3年11月発行

(2) 「公共建築ニュース」を毎月1回発刊した。

5 調査研究等

(1) 調査研究受託業務を次のとおり実施した。

下記のとおり8件を受託した。

委 託 者	業 務 名
国土交通省(官庁営繕部)	①令和2年度官庁施設における木造建築物の施工管理・工事監理等に関する調査検討業務(令和2年度/3年度)
国土交通省(官庁営繕部)	②令和2年度公共建築工事標準仕様書等基礎調査資料作成業務(令和2年度/3年度)【JV】
国土交通省(官庁営繕部)	③令和3年度建築工事設計図書関係基礎資料作成業務
(独法) 国立文化財機構京都国立博物館	④京都国立博物館本館免震改修他基本計画(改定版)策定並びに設計・工事監理業者選定支援等業務
(一財) 建築コスト管理システム研究所	⑤令和3年度設計者情報システム管理・運營業務
(一財) 建築コスト管理システム研究所	⑥令和3年度営繕積算システムの一次単価データの整理業務
(一財) 建築コスト管理システム研究所	⑦2021年度営繕積算システムRIBC2講習会業務
(株) 東日本銀行	⑧東日本銀行施設等の整備に関する支援業務

(2) 「公共建築工事品質確保技術者(I)・(II)」の資格試験を実施した。

募集期間 令和3年5月24日(月)～令和3年7月30日(金)

面接試験 令和3年10月2日(土)～令和3年10月30日(土)

実施会場 札幌市、東京都、仙台市、名古屋市、大阪市、広島市

申込者数 (I) 12名 (II) 7名

合格者数 (I) 12名 (II) 6名

6 建築材料等の品質性能評価事業

建築材料・設備機材等の品質性能評価事業を次のとおり実施した。

(1) 令和3年度に実施した随時評価の評価書の交付

建築材料等	9件
電気設備機材等	11件
機械設備機材等	3件

(2) 令和3年度に実施した材料等の更新評価書の交付

建築材料等	251件
電気設備機材等	40件
機械設備機材等	48件

7 公共建築設計者情報システム事業

(1) 公共建築設計者情報システム（PUBDIS）令和3年度版を利用発注機関等に提供した。

掲載データ数（令和4年3月現在）

設計事務所数	1,186社
技術者数	23,531人
業務カルテ数	46,984件
業務実績数	37,243件

(2) 令和3年度利用発注機関（順不同）

利用機関数 180団体

国土交通省（各地方整備局等を含む）、法務省、宮内庁、環境省（各地方局を含む）、
防衛省（各地方局を含む）、都道府県、政令指定都市、（独）都市再生機構等

8 営繕工事関係技術図書 の刊行

次の図書の編集及び発行を行った。

建築材料等評価名簿	令和3年版
設備機材等評価名簿	令和3年版
建築設備計画基準	令和3年版
建築設備設計基準	令和3年版
建築設備工事設計図書作成基準及び参考資料	令和3年版
建築設備設計計算書作成の手引	令和3年版
公共建築設計業務委託共通仕様書 建築工事監理業務委託共通仕様書	令和3年版
建築構造設計基準及び参考資料	令和3年版

9 営繕関係資料の発行

次のとおり発行を行った。

10 発注者支援等の取り組み

- (1) 国土交通省の技術基準（「官庁施設の設計業務等積算基準」等）に準拠し、設計業等委託料の算定方法等を取りまとめた「官庁施設の設計業務等積算基準と業務料の算定」（（一社）公共建築協会発行）の内容を反映した「公共建築設計業務等積算システム（C-PUBDF）」を（一財）建築コスト管理システム研究所と共同開発し、公共建築の企画や発注を行う公的機関の利用に供している。
- (2) 発注者（行政機関）の求めに応じ、各種委員会に公共建築工事品質確保技術者の資格を有する者を派遣するとともに、技術職員が僅少で技術力の脆弱な市町村等を対象に公共建築工事品質確保技術者を派遣する「公共建築工事品質確保技術者活用モデル事業」を創設し、発注者支援の体制整備に取り組んでいる。

11 概 括

当年度は、新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大に伴う数次にわたる緊急事態宣言の発令等により当協会の事業、とりわけ地方講習会等事業はやむなく参加定員を1/2に制限するなど収益が減少する結果になった。また、出版事業においても「建築設備設計基準令和3年版」などの売り上げが堅調に推移したものの、既往発売図書の販売が伸び悩むなど収益が減少する結果になった。他方で、これらの状況を反映して関連する費用が軽減されたが、経常収支増減額（税引き前）が△21百万円の結果となった。今後も見込まれる新型コロナウイルス感染拡大の不確実性がある中であって、引き続き各事業の推進に細心の注意を払い、一層の財務体質の強化に努めたい。

(参 考)

令和3年度及び平成30年度決算比較

単位：千円

	令和3年度		平成30年度決算
	決 算	予 算	
出版等事業	229,575	285,000	253,365
調査研究受託事業	107,830	100,000	87,704
次世代研究会事業	0	0	13,680
材料等評価事業	106,875	105,000	104,864
地方事業講習会等事業	38,336	35,000	55,666
情報事業（PUBDIS）	47,542	40,000	41,498
その他の事業等	19,253	18,400	16,740
経常収益計	549,411	583,400	573,517
経常費用計	570,436	578,500	608,584
経常収支増減額	△21,025	4,900	△35,067
備 考	建築設備設計基準令和3年版、建築構造設計基準及び参考資料 令和3年版ほか発行		建築設備設計基準平成30年版、工事写真撮影ガイドブックほか発行

事業報告関係附属明細書

令和3年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第123条第2項及び同法施行規則第34条第3項に定める附属明細書に記載すべき事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないので、これを記載しない。